

事業報告書

(課題解決特別事業)

申請団体名：小国まちづくり委員会

〔令和7年度採択分〕

令和7年度浜田市まちづくり総合交付金 課題解決特別事業 事業報告書

事業名

地域おもてなし環境整備事業

事業費（予算額）： 554,256 円（まちづくり総合交付金課題解決特別事業：554,256 円）

P

事業の目的（解決を目指す課題）や見込まれる成果

桜公園を造成し、地域の安全性確保と地域内交流・関係人口交流の場としての活用を図る。桜公園は地域住民の憩いの場として利用されているが、地面の凹凸等の整備不良から安全面が懸念されていた。公園整備によりそれらの課題が解決されるとともに一層の交流促進等が期待できる。

D

事業の概要

- 公園入口や駐車場等の整備のために、健生会を中心に地域住民が出役し、側溝の整備や道路面の舗装等を行うとともに、道路から公園に至るまでの「案内板」を手作りし設置した。
- また、桜公園のシンボルとして、手作りの看板に有志が描いた桜の絵に、地域内の保育園児や住民の方による「手形」をスタンプいただいたモニュメントを桜公園入口に設置するなど、公園に対する地域住民の愛着が芽生える工夫も行った。
- 桜公園の整備状況を小国の地域内外の方に広く知っていただくために、まちづくりセンターに所属する“地区サポーター”の協力を得てInstagramにより住民参加による公園整備の状況や住民の方々の取組みを逐次情報発信し、「小国のファンづくり」に務めた。

C

課題の解決度合（10段階の自己評価）

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10

									○
--	--	--	--	--	--	--	--	--	---

・上記評価の理由

地域の老若の方に出役頂いたことを通じて、小国集落に対する愛着が高まるなど地域を想う「心おこし」に繋げることが出来た。また、Instagramによる情報発信は、住民の小国に対する愛着を深めることにも繋がった。

A

事業の継続、発展に向けて今後取り組むこと（評価を10に近づけるために）

今後、桜公園を場として地域内の年代層を超えた交流を促進するとともに、Instagramによる情報発信活動を精力的に行うなど、地域外の方の受け入れを増進するなど関係人口の増大を進めていきたい。

